

にゅーす でんくう 3月

応募してプレゼントを
当てよう!

写真は北はりま田園空間博物館のサテライトの『西脇市民会館』です。
大ホールの^{どんりょうまく}緞帳幕には西脇市の伝統産業である〇〇〇〇をおこなっている
女性の姿が描かれています。では 〇〇〇〇に入る文字は?



ヒント：『陶芸・はた織り・楽器作り』のどれかです。

※サテライトとは北はりま田園空間博物館に登録されている見どころです。まるとガイドやホームページに200あまり紹介されています。



『西脇市民会館』は、西脇市最大の集客を誇る大ホール（660席）や中ホールがあり、
各種イベントや会議等にも使用され西脇市民にとって集いの場として親しまれています。

所在地 / 西脇市郷瀬町605 TEL/0795-22-5715 FAX/0795-38-7270



◆クイズに応募しよう!

答えと必要事項を明記して、ご応募ください。正解者の中からお1人に、
北はりまの特産品セット(2000円相当)をプレゼント!

- 【記入要項】 答え、氏名、お住まいの市町名、連絡先（☎又はメールアドレス）、広報紙にゅーすでんくうへのご意見・ご感想
- 【応募資格】 でんくう総合案内所まで当選賞品を1ヶ月以内に受取りに来館いただける方（代理可）
- 【締切り】 3/20必着。発表は当選者へ直接連絡します。
- 【応募方法】 ①ハガキ②メールまたは③直接でんくう総合案内所へ。案内カウンターに応募用紙があります。
- 【応募先】 ①〒677-0022 西脇市寺内517-1 北はりま田園空間博物館 にゅーすでんくうクイズ係
②メール：quiz@k-denku.com

★2月号のクイズの答えは3Pを見てね!



2015年
2月

こんなことやりました! でんくうの活動



杉原紙も雪景色も、お弁当もみ～んな大満足!

1 (日) 交流バスツアー「千年の歴史を誇る杉原紙とマイスター工房八千代の弁当」 42人参加



加古川・姫路発では初の「交流バスツアー」は早々に満員御礼。初めて北はりまを訪れたという参加者も。

バスは、でんくうを経由後、最初の目的地**杉原紙研究所**に向かう。北上するにつれ、小雪が舞い山は雪景色。参加者は「あ～雪やあ、綺麗ね～」と笑顔。**杉原紙研究所**に到着後、4班に分かれ順に、紙すきの体験。担当者の説明が楽しく、上手にすくコツは「おんなは度胸」らしい。皆さん度胸よく、思い思いに紙すきや色付けを体験。



続いて、極寒の中のコウツの川さらしも見学。雪も舞い絶好の撮影ポイントを探し撮影に夢中の様子。隣接の青玉神社も見学。**多可ふれあいボランティアガイド**から樹齢600～1,000年といわれる7本の杉や「母乳の神木

ちちのき)」といわれる超巨木のイチョウなどの説明を聞く。続いて、1/18に竣工したばかりの市原公民館へ移動。区長から「孝行」をコンセプトにした村づくりや「小春さんと孝行皇」の説明。地区内には、**孝行ロード**や**孝行の石碑**もあり「春になったらまた来たいね」と参加者。

そして、待ちに待ったお弁当。**マイスター工房八千代**の巻きずし入りのお弁当。味はもちろんのこと、量もたっぷりで大満足。「めっちゃ、美味しかった」と参加者。続いて**足立醸造株式会社**に到着。醤油蔵では、関西最大級の木桶や100年以上使い続けている木桶などを見学。5代目ご主人の丁寧で面白い説明を聞く。職人が造ったこだわりの醤油を、お土産とされた参加者も多数。

帰りの車中で**千ヶ峰TAIYAKI宮崎**のタイヤキをいただきながら、「これでな、紙入れ作るんよ。楽しみやわ。」と完成した杉原紙を見せていただき、体は冷えたが、心がホットしたバスツアーだった。

ブローチとコサージュの違いもわからない、おじさんの取材レポート

8 (日) 体験教室「播州織のブローチ・コサージュづくり」11人参加

「体験教室」にはお子様連れの若いママさん。女の子は椅子に正座して、机の高さとの調整を自分でして。ベテラン女性陣は、ひたすら机にむかって作業。指導員から「胸・襟・肩などにとめる小さい花束・花飾りで、生花・造花などをつかうもの」がコサージュ、「洋服の胸や襟などにつける留め針式の装身具」がブローチと説明される。

材料は播州織の端切れや、フェルト・梱包紐などもあった。生地は薄いものは、丸く切った8枚の布を重ね、一番下に留め針を取り付けるため、厚めのフェルト生地を張り付ける。そして8枚の丸い布をねじりこんで花弁にしたてていく。丸い花弁の縁を、ピンキング鋏という手芸用鋏でギザギザに切りこんでいく。色とりどりのチェックの柄の組み合わせをどうするかでいろんなバリエーションのはなびらがで

きる。それぞれお気に入りの柄を組み合わせ、ひたすら作っている。

2個目になると、やはり「自分だけのもの」が作りたくなるようで「わたしの服の感じにあわせて、この色合いとこの素材で」という具合に広がっていく。若いママさんは「学校の行事用に着る洋服につけるコサージュなのか?フェルトの生地でグラデーション考えて作っていた。」

一見簡単だとおもわれるこうした体験教室にはそんな「広がり」を見せる面白みがあるなあ・・・と感じた「取材」でした。



でんくうで買い物をすませ、味噌作りをする**農村婦人の家**へ移動。エプロンに着替え調理室で、手をきれいに洗いスタッフの説明を受ける。体験は4日かかる味噌作りの最終工程で、役割分担し、まず大豆と麴を混ぜ、次にミンチ機に掛け、丸めて力いっぱい樽に投げ入れながら詰め、酒粕で蓋。「カビよけに酒粕で蓋をするのは初めて見た」と参加者。

「去年作った味噌を受け取りに来ました」というリピーター、「今日作った味噌がほしい」と来年を楽しみにしている方も。

昼食は昨年ここで仕込んだ味噌のお味噌汁と**ふるさと工房夢蔵**のお弁当。名物の巻きずしや煮しめ、天ぷら、酢の物などが入りボリュームたっぷりの弁当。お味噌汁を口にして「いい味してる」と参加者。昼食後は昨年の味噌2kgがお土産に。続いて隣接する**安田稲荷神社**を宮司さんに案内してもらい、でんくうへ移動。

体験室で**足立工房**の指導のもと、竹を切り割りし花入れ作り体験。太い竹と細い竹の2本をのこぎりなどを使い、悪戦苦戦しながらも竹を切り、割った。ノコギリを初めて使う人もあり、途中スタッフの手を借りながら真剣に作業。切り口にやすりをかけ仕上げ。出来上がった花入れに「いいのが出来てるやんか」力いっぱい竹を切ったため「いい汗をかいた」と楽しまれた様子だった。

22 (日) 交流バスツアー「味噌作り体験と竹細工の小物作り」34人参加

味噌の違いがわかる参加者

対外活動
スケジュール

2月 21日 西脇区コミセンで日本観光研究学会関西支部地区懇話会 内橋副代表事例発表10名参加

3月 5日 重点道の駅候補 認定授与 全国1,040箇所ある道の駅から選定された90箇所のひとつに選ばれた

2月号『サテライトクイズ』の答えは「竹」でした。

2月号表紙の サテライト紹介 **足立工房**

多可町加美区清水516

TEL/080-6186-2492 FAX/0795-36-0631



同じ厚さに割った薄い竹が用意できたら9割がたできたも同然



底の部分を四つめ編みに



◀ 残った端の部分を捻って差し込む
これで縁の処理もでき、かごが完成



手前の小さなかごをみんなで作った

体験教室などでも何度かお世話になってる竹細工の先生：足立さん
にしっかりと竹かご作りを教わりに(*^^*)

工房に着くなり、おしゃべりの花が咲き、ちょっと時間オーバーに反省しつつ、竹かご作りのスタート！細くて薄く削られた竹ひごをまず格子状に中心部の形作り、ここまでは簡単。「さあ〜て♪」と、柔軟な竹ひご(このひごそのものを作るのも難儀)をグニュ〜とカーブさせこちらに組み込む、そんでこちらに回して・・・ここをこう入れる・・・なんとまあ、頭こんがらがりがながらも竹ひごの感触を楽しみながら徐々に皆の手元でかごの形が。時間が掛かりましたが先生の指導が良く上手に組みあがっていき出来上がりに大満足、「ミカン入れよか、花瓶うけにどう？、このまま飾っても good やね」と楽しい作業を経験しました♪

頭を使って作業をすればお腹がすく・・・準備して頂いてた奥様手作りの田舎ご飯：ヤーコンの天ぷらにツヤツヤ黒豆煮、混ぜご飯に豚汁、うまみたっぷりのタクアンとおかわりまで美味し〜く頂き、お腹も心も満足になりました。

作業場に戻ってからは女性陣が播州織の生地品の品定め、今回は少し時間が足りなくて、選んだ生地でテーブルマットの製作オーダーを掛け、大変親切に指導を頂いた足立夫妻に感謝し今回の訪問を終えました。夏にはアマゴのつかみ取りなどもあるようで、お出かけリストへの登録をお勧めします(^^)



手づくりのおいしさは写真で伝えられない

★クイズ正解者へのプレゼントは・・・
1名様に足立工房の竹かごでした。

でんくう各部からのお知らせ

【総務部】

・新入会員の紹介、正会員に土本民子さん、小西美砂子さん(いずれも西脇市鹿野町)、秋田恵さん(西脇市野村町)が入会。よろしくお祈りします。

【広報部】

・3月の情報コーナーショーケース展示はメガネと創作ジュエリーの専門店ダイヤモンド・ジュエリー・フジワラです。
・27年度版でんくうガイドマップとまるごとガイドまもなく完成！

【都市交流部】

・6/7(日)あぐり体験バスツアー「北はりまの初夏を食べよう」を企画。三宮発→西神中央→でんくう→六所神社周辺でワラビ探し、じゃが芋掘り、エンドウ豆収穫、黒豆植え、田植えなどの農業体験と黒田庄和牛の肉じゃが・炊きたてご飯などの昼食で参加費5,400円です。

【地域交流部】

・体験教室「新聞紙クラフト」を5/24(日)にでんくう体験学習室で、参加200円。新聞紙で素敵なバッグを作ります。
・体験教室「播州織の布ぞうり」を6/28(日)にでんくう体験学習室で、参加費500円です。このぞうりで涼しく、健康に夏を過ごしましょう。

【事務局】

・兵庫県ボランティア保険へ加入していますか？他のボランティア団体で加入されていない方は、事務局へ3/20までにお申し込みください。掛け金は1年間で500円です。

☆☆でんくう FUN くらぶ会員募集中！☆☆

バスツアーの優待や北はりまの楽しいイベント情報の提供、道の駅のお買い物1,000円割引券付き。年会費は1,000円です！

4 (水) 北はりまを楽しむ交流バスツアー 「伝統の播州織といちご狩りツアー」

行程：加古川→姫路→東播染工(株)、播州織工業協同組合→
でんくう総合案内所→tamaki niime→観光農園 篠田いちご園
→姫路→加古川
参加費：4,200円 (FUNくらぶ会員 5%引き)



申し訳ありません！
大人気の為、満員御礼となりました

21 (土) 北はりまを楽しむ交流バスツアー 「金蔵山の護摩焚きとイチゴ狩り」

行程：三宮→西神中央→金蔵山 金蔵寺→
春蘭荘 (昼食) →箸荷イチゴ園→
でんくう総合案内所→西神中央→三宮
参加費：4,700円 (FUNくらぶ会員 5%引き)



29 (日) 体験教室 「身近な野草の食べ方教室」

時間：10時から14時 場所：でんくう総合案内所体験教室
内容：食べられる野草を採取し、野草をおにぎりと一緒に
色々な調理方法でいただきます。
参加費：500円 持ち物：タム、ビニール袋、新聞紙、軍手
歩きやすい服装でお越しください。
事前に申し込みをおこなってください。

8 (日) 日本一長い散歩道を歩こう

大切近

「西光寺と大阿闍梨慶祐上人の墓を巡る」

集合：でんくう総合案内所9時00分
行程：でんくう→バスで移動→新松か井の水公園→
加美の朝市→西光寺 (昼食)→大阿闍梨慶祐上人の墓→
足立醸造→バスで移動→でんくう15時頃着
参加費：ひとり500円
持ち物：お弁当、お茶、天候によっては雨具等
歩く距離：8.8km

4 月予告 でんくうFUNくらぶ交流バスツアー

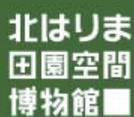
5 (日) 花めぐりといちご狩り
～食べて観て買って北はりま○○ざんまいの旅～
参加費5225円(会員の家族友人5500円)

19 (日) たけのご堀り 菜の花街道と日本のへそ公園
参加費5225円(会員の家族友人5500円)

3月のサテライトイベント & 地域情報

季刊紙 春の見てみてガイド&イベントカレンダー3月に掲載以外の情報です。
詳細・最新情報はでんくうホームページのイベントカレンダーをご覧ください。

日(曜日)	開始時間	イベント名	開催場所	内容	◆問合せ先TEL 市外局番は 0795 (開催地と違う場合の名前)
		新「八千代小学校」校歌の歌詞募集～4/10(金) 応募資格 町内外問わずどなたでも応募可 ◆32-2384 多可町教育委員会			
		西脇ロイヤルホテルグルメフェア ～3/31(火) 西脇市西脇 西脇ロイヤルホテル 期間限定メニュー 6,000円(税・サ別) ◆0120-618-033			
8 (日)	13時半～14時半	体験教室 アロマジェルキャンドル	多可町加美区轟	ラベンダーパーク多可	要予約 1200円 ◆36-1616
13(金)～15(日)	9時～19時	刑務所作業製品展示販売会	西脇市寺内	北はりま田園空間博物館	総合案内所体験学習室 ◆25-2370
15 (日)	月に一度の喫茶店	西脇市住吉町 カフェあずの里	ワンコインランチ	コーヒー 200円など	【毎月第3日曜】 ◆22-8180 (当日のみ)
15 (日)	10時～15時	第6回 西脇市緑花祭&環境ふれあいまつり	西脇市 西脇市総合市民センター		◆22-3111 西脇市生活環境課
18(水)～31(火)		小林信治水彩画展	西脇市西脇 旧来住家住宅	休館日 毎週月曜日 (祝日の場合は翌日)	◆23-9119 西脇TMO推進室
20(金)～22(日)	10時～17時(最終日のみ16時まで)	第七回 播磨の野鳥展	西脇市寺内	北はりま田園空間博物館	総合案内所体験学習室 ◆25-2370
22(日)	16時開場	第3回ささゆりコンサート	多可町八千代区中野間	エーデルささゆり	高校生以上1000円、中学生以下500円 ◆37-1318
29(日)	11時～	播州成田山春の大祭 (予定)	西脇市小坂町	成田山法輪寺 (通称 播州西脇成田山)	◆22-3912
29(日)	9時半～11時	春の伝統和菓子づくり 春の三色団子をつくろう♪	多可町中区東山	那珂ふれあい館	要予約 参加費100円、材料費300円 ◆32-0685



特定非営利活動法人

でんくう
北はりま田園空間博物館*

NPO 法人北はりま田園空間博物館は 道の駅北はりまエコミュージアムの
収益と、西脇市・多可町の支援を頂き活動しています。

〒677-0022 兵庫県西脇市寺内 517-1
北はりま田園空間博物館 (でんくう) 総合案内所
(道の駅北はりまエコミュージアム)
◆9時～19時 (11月～2月は18時閉館) 年末年始以外無休
TEL 0795-25-2370 FAX 0795-22-2123
URL <http://www.k-denku.com>
E-mail jk@k-denku.com